

<あなたや家族が、詐欺の被害に遭わないための注意点です>

犯人グループは、住所等が記載された電話帳や学校の卒業生名簿など、事前に多くの個人情報入手してから、だましの電話を掛けています。「息子の名前」「同級生の名前」「息子が卒業した高校や大学名や就職先」などは、犯人は当然知っているものと用心する必要があります。

これまでに警察が現場で犯人グループから押収した名簿の中には

「夢見る老人（高齢者）データー」 「高齢者（戸建て）データー」
「大手企業退職者」 「リタイア層女性データー」 「未公開株購入者」
「先物取引経験者」 「高額マルチ個人投資家」などの題名が付けられたものがあり、特に高齢者や投資などの経験者などが狙われている状況があります。

○自宅の固定電話に掛かってきた場合

「携帯電話の番号が変わった」と掛かってきた場合

詐欺の可能性が大きいので、慎重に会話をしていったん電話を切りましょう
その後、元の携帯電話番号に架け直して確認をしましょう

「警察や市役所、銀行や銀行協会を名乗る者から電話が掛かってきた」場合

カードが悪用されているとか、還付金があります。手続きはしますか？
このように、「カード・還付金」の話の次には「暗証番号」の話があります。
また、警察や官公庁などからこのような電話が掛かってくることは絶対ない
ので、詐欺の可能性が大きいです。

顔の見えない相手の話を絶対に信用しないで疑ってください。
いったん電話を切り、電話帳や電話番号案内（104）などで習慣をつけて
確認をしましょう。カードの暗証番号を警察官や市役所、銀行などが聞くこ
とは絶対ないので、憶えていてください。

○架空請求のハガキの場合

心当たりのな請求には一切応じないでください。

ハガキやメールなどで届いても、あわてることはありません。

記載されている連絡先には、絶対に電話をかけてはいけません。

宅配便を利用して送金を求められたら「**詐欺**」を疑ってください。

○還付金の場合

柏市役所保険年金課 などの職員を名乗って、

「還付金があります。郵便物を発送しましたが、届いていませんか？」

などと、あたかも郵便物をおくっているかのように言葉巧みに話してきます。

市役所から「還付金があります」とか、「すでに死亡している両親の名前を出して還付金があります」と話してきています。

電話を受けた家族は、母は〇年前に亡くなりましたと返答したら、相手の男は「大丈夫ですよ。〇年前にさかのぼり還付できます」

と言われたので、言われるまま無人のATMに行き、教えてもらった電話番号に電話掛けて、キャッシュカードの全額を相手の口座に送金し、被害に遭っています。

※ 市役所が、還付金があります とか ATMに行って手続きが出来ます などの 電話は絶対にしませんし、ATMで還付金の手続きはありません。 「携帯電話を持って、ATMに行ってください は詐欺です。」

最後に、 昨年被害に遭われた8割の方は高齢の女性でした。

そして、被害者の7割の女性の方たちは、警察官などから

常時留守番電話にしておけば被害には遭わずに済みます

と教えてもらっていたと話しています。

しかし、被害者は**「私なら大丈夫」**と安心していただけました。

被害に遭わない、顔の見えない、知らない人と話をしない、騙されないためにも、

自宅の固定電話機は、24時間 留守番電話 に設定

してください

ここで アドバイス です

子供や孫、警察や市役所、銀行や銀行協会、大手百貨店や電機店などを騙る者から電話があり、その会話のなかに

**キャッシュカードや暗証番号、還付金などの話が出た場合は、
詐欺だと思って間違いありません。その時は、いったん電話を切ってください。**

このような、不審（子供や孫、警察官や市役所など）を名乗る者からの電話の時に、被害者にならないために活用してもらいたいものがあります。

NTTの「ナンバーお知らせ136」サービスです。

契約者にあまり馴染みのないサービスですが、平成12年から運用されています。

どのようなものか説明しますと、不審だなあ〜と思う電話が掛かってくることがあるかと思えます。

そのような時に利用してもらおうサービスです。

手順は、電話を切った直後に、受話器を手に取り、136を押して続けて1を押してください。すると、たったいま掛かってきた電話の掛かってきた時間（何時何分何秒）と掛けてきた相手の電話番号を2回だけメッセージで教えてくれます。

このサービスには、1回に31.5円の料金がかかるので、136を利用する際は、手元にメモとペンを用意してから掛けてください。

相手の電話が、非通知や公衆電話、国際電話などの場合は、番号がわからないので、メッセージでは流れません。

ここで絶対に守ってもらいたいことは、

- 電話の相手の顔は見えないので、安易に信用して、会話をしない。
お金、キャッシュカード、還付金 などの話がでたら、直ぐに電話を切ってください。
- 子供や孫などをかたり
「俺だけど」とか「おじいちゃん、僕だけどわかる?」とか
「いま、誰かと一緒?」とか 話してくる電話には、十分に注意を
すること。
話をしないことで、いったん電話切り、「136」で電話の相手はどうなのか、確認し、偽物であれば直ぐに110番通報をすること。